

福島第二原子力発電所における複数の侵入検知器動作不良について（公表区分Ⅱ）

2024年12月19日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第二原子力発電所

<概要>

2024年3月14日、常時、監視機能が要求されているエリアにおいて、複数の侵入検知器が正常に動作していないことを、監視をしていた当社社員が確認しました。

その後、不具合箇所の調査を行い、侵入検知器の通信機器に故障があることが確認されたことから、当該機器を交換し、正常な状態に復旧しました。

なお、不具合の発生から復旧までは数時間であり、その期間については、代替措置を実施し、侵入検知機能を維持しておりました。

<原因>

侵入検知器の通信機器故障により、ネットワークに障害が発生したため、当該通信機器に接続されている複数の侵入検知器が正常に動作しなくなったものです。

<対策>

メーカーにて、交換した通信機器の故障原因を調査し、今後、同様な事象が発生しないよう対策を実施し、是正措置が完了しました。

本件は、核物質防護に関わる公表基準の「核物質防護に係る設備の中規模な機能不全」に該当すると判断したため、公表区分Ⅱにて公表しております。

以上

【本件に関するお問い合わせ】
東京電力ホールディングス株式会社
福島第二原子力発電所 広報部 0240-25-4111（代表）